●生活・法律相談は
◆市議会議員 いぬい紳一郎　◆市議会議員 徳増きよ子
◆市議会議員 小田桐たかし　◆市議会議員 植田　和子
日本共産党 流山市議団　http://www.nagareyama-jcp.jp/　inui-jcp-toukatu@nifty.com

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽におよせ下さい。

流山民報

2017年8・9月号
第192号
編集発行人
日本共産党流山市議団
流山市加4-1688　TEL（7157）6140
流山市議会事務局
TEL（7158）1111

憲法が生きる政治を

日本共産党

「とんでもない！政治の私物化」
力を合わせ、より良い政治に

秘密保護法、安保関連法に続き共謀罪法まで強行。さらに「戦争する国」へと9条改憲を打ち出した安倍政権の暴走に、強い怒りが広がっています。

7月2日投票で行われた東京都議会議員選挙で、自民党は歴史的な敗北。首都の有権者は、政治の私物化などに不信を突き付けました。

世論調査でも29・9％（時事）と支持率が急落。すべての調査で不支持が支持を上回っています。「支持しない」理由の第一が「首相が信頼できない」に…。日本共産党は、解散・総選挙で国民の信を問えと求めています。

6月22日、副市長に放射能対策の緊急申し入れを行う市議団。近隣市で基準値を超える高濃度放射能汚染箇所が発見されたことから、市内各所の再調査・再点検などを求め、各小中学校のビオトープの測定が実施されました。

9条改憲
「期限を決めずに慎重審議を」
―市長答弁

5月3日、安倍首相は「憲法9条に3項を設け自衛隊を明記する。2020年に施行を目指す」と表明。「憲法9条を空文化するもの」と批判が広がっています。

6月議会に、『9条改憲』について井崎市長は「期限を定めることなく、慎重にかつ十分に議論されるもの」と答弁。拙速な改憲論議に否定的な見解を表明しました。

教育勅語
「教育勅語の内容を指導しない」
―教育長答弁

国のために命を投げ出せと教える教育勅語。1948年国会で排除、失効の決議がされています。にもかかわらず政府は「教育勅語を教材とすることを否定しない」と閣議決定しました。

市長は「国民主権を基本理念とする現憲法と教育勅語は整合しない」、教育長からは「市内の小中学校では、今後も勅語の内容を指導しない」と前向きな答弁をしました。

自民保守派公明が反対
「森友学園・加計学園の真相究明求める意見書」は一票差で否決！

「森友学園・加計学園」問題では、閉会中の国会審査がいよいよ開かれることになりました。これは、国民の世論と運動が勝ち取った成果です。

いっぽう、6月議会に日本共産党が提出した『「森友学園」「加計学園」問題の真相究明を求める意見書』は、賛成13、反対14（流政会の大部分・自民・公明）の1票差で惜しくも否決されました。（詳しくは下記表を参照）

市民に身近な市議会議員が、市民の世論に背を向けて、安倍内閣を「忖度」する…。これでいいのでしょうか。

会派	日本共産党				流政会								自由民主党					市民クラブ					公明党					
議員名 ○賛成　×反対　ー棄権 ※議長は表決に参加しない。	乾 紳一郎	小田桐 仙	徳増記代子	植田 和子	森 亮二	青野 直	笠原 久恵	近藤 美保	坂巻 儀一	野田 宏規	大塚 洋一	石原 修治	根本 守	中村 彰男	海老原功一	中川 弘	加藤 啓子	藤井 俊行	西川 誠之	楠山 栄子	森田 洋一	西尾 段	秋間 高義	斉藤 真理	戸部 滋	野村 誠	菅野 浩考	阿部 治正
新設小学校の計画から実施設計までを一括して外注させる補正予算（可決）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×
特定疾病療養者見舞金制度の見直しに関する陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	○
「森友学園」「加計学園」問題の真相究明を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○
憲法尊重擁護義務の厳守を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○		×	×	×	×	○